

第172号

発行日:令和3年11月10日

発行者:公益社団法人鎌ヶ谷市シルバー人材センター

TEL: 047-443-4145

ホームへ。一シ: https://webc.sjc.ne.jp/kamagaya/index

令和3年度役員•班長研修会報告

会長 佐々木 昌弘

11月

令和3年度は新役員が6名選任されたこともありシルバー人材センターを深く理解して運営に関わっていくため「シルバー人材センターの基本的な考え方及びセンターの

創設と歩み」をテーマに実施予定でしたが残念ながら新型コロナ感染防止対策のため班長の参加は出来ませんでした。9月17日(金)午後理事会終了後プロジェクターを使い駆け足で説明を行いました。機会を設け班長・会員の皆様にも参加していただきたく思います。

理事会報告

令和3年度第7回理事会を令和3年10月15日(金)午後1時30分から、東初富公民館にて開催 以下の件について承認及び協議をしました。

I.決議事項

1) 会員の入会(案)について

Ⅱ.協議事項

- 1) 政策法務課の指導について(剰余金の取扱い)
- 2) 来年度(令和4年度)事業計画(各部会)による活動と予算について
- 3) その他

Ⅲ.報告事項

- 1) 民間企業に対する配分金の見直しお願いの郵送について
- 2) 9月の実績について
- 3) 新規就業者の紹介と退会者について
- 4) 各部会の事業報告について
- 5) その他

会員コーナー

会員紹介(インタビュー記事)

会員コーナ原稿募集中

川柳、俳句私のペット

家庭菜園の事 ・ XX 同好会について等など 原稿は普及啓発部会宛てに I

2021年10月11日

徳田貫一さん

会員の皆様、人材センターの事務所のカウンターにある鳥の写真をご覧になったことがありますで しょうか。今日ご紹介したいのは、この写真の撮影者、徳田貫一さんです。

場所は、手賀沼。生きたクチボソやタナゴといった5cm位の小魚を沼に放ち、それを求めてやってくるカワセミが撮影対象です。重たい望遠レンズと三脚をかかえて朝 7 時から出発。いつ飛来するか分からない相手を日が暮れるまで待ち続け、チャンスを逃さずシャッターを押せた時の喜びを、マスクを通しても伝わってきました。

徳田さんは、アマチュアカメラマンとして、鎌ケ谷近辺にて活躍しておられます。ご実家は梨園だそうですが、シーズンの忙しさをよそに車の中にはいつも撮影道具一式を積み、鳥の情報があれば素早く出かける準備をしています。なんとフットワーク(?)の良いことでしょう。

所属している船橋や我孫子の写真クラブでは、様々の対象物を撮っているようですが、やはり鳥は外せないようです。珍しいアカガシラシラサギが来た、と聞くと土浦まで、南国のカンムリ鷲を求めては石垣島までと足しげく訪れ、鳥ラブの好奇心は、尽きないようです。それが若さの秘訣かもしれませんね。

事務所に来られる時には、是非カウンターの写真をご覧になられることをお勧めします。 因みに、私(内田)の好きなのは、フクロウと鳥の親子の写真です。

(内田会員 記)

高齢者の安全・安心な自転車利用のために

毎月15日は『自転車安全の日』

あなたとみんなの命を守る

千葉サイクルール(千葉県自転車安全ルール)

自転車に乗るときのルール

自転車に乗る前のルール

- ① 自転車保険に入ろう
- 2 点検整備をしよう
- ③ 反射器材を付けよう
- 4 ヘルメットをかぶろう
- (5) 飲酒運転はやめよう

- ① 車道の左側を走ろう
- ② 歩いている人を優先しよう
- 3 ながら運転はやめよう
- ④ 交差点では安全確認しよう
- (5) 夕方からライトをつけよう

(入会者)『新しい仲間です 』	男 性	2 名 女性	2 名 合 計	4 名
(退会者)『お疲れさまでした』	 男 性	6 名 女性	2 名 合 計	8 名